

## 特集 企業技術者への化学工学教育

2021年に化学工学会人材育成センターが企業に勤めている373名に対して行った「化学工学教育に関するアンケート」によれば、化学工学修得者へのニーズは少なくとも9割の回答が認めているものの、その半数は「人材が確保できない」と回答している。また、「化学工学」誌2019年5月号、2024年8月号の特集にあるように、実学としての化学工学は、従来は化学工学との関連が薄いと考えられていた広い範囲の業種、分野において重要性を増している。このような背景のもと、化学工学を修得している技術者の需給ギャップを埋める必要性が強まっている。これまでは社内での教育、学会の講座を通じた化学工学教育が行われてきたが、どのような事例や教育プログラムがあるか、また、近年発展が著しいシミュレータやVRを使った手法などを一覧して知る機会は限られていた。本特集では、これまで広く紹介されることが無かった企業技術者への化学工学教育について、周辺領域に関する教育プログラムも併せて紹介しており、需給ギャップを埋める一助となれば幸いである。

(編集担当：高見誠一) †

### ■教育・セミナー

社会人技術者向け継続研さん支援について

長澤 英治・永井 敏之・川瀬 泰人

技術者育成のための化学工学トレーニング

熊谷 善夫

中央労働災害防止協会が行う安全衛生教育～労働災害防止対策の基本から考える～

山岸 嘉久

日本化学品輸出入協会において重要な事業であるセミナーについて

徳重 諭・吉原 徹・新幡 哲也

### ■ツール・事例

運転訓練シミュレータの開発と運用

鈴木 翔太

化学工学における実践的なスキルを育む：「プロセスデザイン学生コンテスト」の取り組み  
 化学工学会 SIS 部会情報技術教育分科会  
 プロセスデザイン学生コンテスト作題委員会

Virtual Reality を用いた化学物質の火災・爆発危険体感教育

横井 暁

† Takami, S. 令和5・6年度化工誌編集委員(3号特集主査) 名古屋大学